

市紋章



中央に川越の「川」を置き、周囲に片仮名の「コエ」を配し、「川越」を象徴したものです。

(明治45年5月11日制定)

川越市民憲章

先人の輝かしいあゆみにより、すばらしい歴史的遺産をもつ川越。わたくしたちは、このまちに生きることに誇りをもって、さらに住みよい魅力あふれるまちづくりをすすめていくことを誓い、ここに市民憲章を定めます。

- 1 郷土の伝統をたいせつにし、平和で文化の香りがたかいまちにします。
- 1 自然を愛し、清潔な環境を保ち、美しいうらおいのあるまちにします。
- 1 きまりを守り、みんなで助けあう明るいまちにします。
- 1 働くことに生きがいと喜びを感じ、健康でしあわせなまちにします。
- 1 教養をふかめ、心ゆたかな市民として、活力にみちたまちにします。

(昭和57年12月1日制定)

市の木（かし）



市の花（山吹）



市の鳥（雁^{かり}）



(昭和57年10月15日制定)

(平成4年12月1日制定)